

ふるさと納税制度は、自分の意思で自治体を選び応援するということ が制度本来の趣旨です。本市としては、貝塚の知名度を上げるとともに 貝塚ならではの資源の魅力や施策の特長を全国に発信し、応援者を増や していきたいと考えています。また、単年度限りの寄付で終わらず、継 続的に寄付者が応援したいと思っていただける関係づくりに努めていま



問合せ先 政策推進課金072-433-7056

#### ふるさと納税寄付の動向

本市では、直近の傾向としては年々寄付受入額 を伸ばしています。令和6年度には令和元年度以 降で最高額となる6億7,921万2,481円の寄付をい ただきました。今年度の寄付受入額も順調に推移 しています。9月のふるさと応援寄付は7,670件 、 2 億5, 098万4, 100円で、上半期の寄付受入額は 4億9,260万4,876円でした。また、府内43市町村 における順位は、令和4年度13位、令和5年度12 位、令和6年度12位と推移しています。

#### 800,000 679, 212 700,000 610,858 予測 560, 679 600,000 500,000 492, 604 400,000 300,000 200,000 100,000 (千円) R4年度 R5年度 R6年度 R7年度

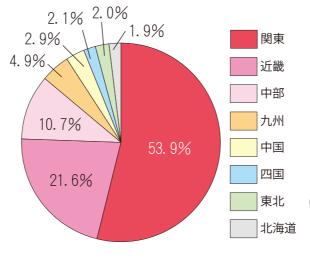
ふるさと納税寄付受入額の推移

#### 寄付者居住地別シェア

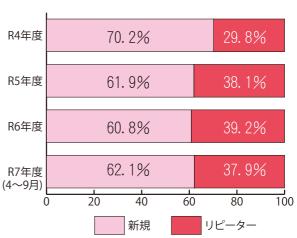
寄付者の居住地別の特徴は、関東圏住 民からの寄付が約50%と多くを占めてい ます。寄付額を増やしていくために、本 市の知名度が一定程度ある関西圏にとど まらず、関東圏をはじめとした全国各地 域に向け、本市の地域資源や特色ある施 策についてPRしています。

## 寄付リピーター率

寄付者に対する継続的な本市の魅 力情報の発信や、来訪した方に地域 の魅力を感じてもらえるような体験 型返礼品の開発に努めた結果、寄付 受入額に占めるリピーター率が年々 上昇傾向にあります。



令和7年度上半期寄付者居住地別シェア



寄付リピーター率

## かいづか応援倶楽部の運営

(4~9月)

寄付者などとの継続的な関係構築のために「かいづか応 援倶楽部」を運営しています。本市から登録者へ本市の旬 な情報を随時提供しています。この倶楽部を通じて、本市

への関心を持ち続けてもら い、「応援したい」気持ち を育む仕組みを構築してい ます。



パ就

コ支



## 体験型返礼品の開発

寄付者に本市の良さを堪能してもらうために、体験型返礼品 の開発にも注力しています。二色の浜でのマリンスポーツ体験 や寺内町と料亭文化体験ツアーなど貝塚ならではの非日常を体

感していただく返礼品を用意していま す。これらの体験を通じて、さらに本 市を好きになってくれる方が増えるこ とを期待しています。

主に護続失業は



強月

化は

期労

間働

用

申談28申ス受第定生が指対階場 込を日込ト講締員不です象控所 ・受金期代料切 可き16 室 金 時 ・受(知問) 問(記) 市2市前1 5 ć ※ す 合せ 方64内 会裁在 民 10 月 福時26 申11 0 だ込月 定 在 住で 祉 2 日 で、 0 ざ嵵10 員 職 セ 後月 0 いった日 に 中 文就 円 945 労支援 月 **デ** り **〕時**30 ・入を 労 相「 学力目 次 6 日

# 固定資産税・都市計画税 第3期分 納期限は12月1日(月)

納付は、金融機関・郵便局・コンビニエン スストアのほかスマホアプリ決済なども利用 できます。口座振替も随時受付しています。 問合せ先 納税課☎072-433-7261

# 大阪府個人事業税 第2期分 納期限は12月1日(月)

問合せ先 泉南府税事務所☎072-439-3601

· 用岸 7 準 す開月の利 始上確で質 事

LINE

事前予約は、上INEの上ITOFの作成」 1 で便

# -- L 友I (だち」 で 彛国 を税 庁 の

0険田

4 番働、0基

定

43(雇

見1116間す。品中学ン10 塚月日・ 第市役所 18日(火)・イン 18日(火)・イン

と時必次

問前が20世界の要件が

を

用

 $\mathcal{O}$ 

見

込み

日貝日 ホームページ のは

週日

-11

す業付の度のは者事す必用る給・給 遺死の由 ずし

**2** 問合せ先 税月 を11 考える17 4 38・月和田科 ·134:

1

6 **な**センター( 0 7 2 • (市民相談室内)  $\begin{array}{c} 4\\ 3\\ 3\\ \cdot\\ 7\end{array}$ 0 8